

県政サポーターアンケート結果 女性活躍推進に関する意識・実態調査（女性と就労）

埼玉県では、30代の女性の就業率が全国平均と比較して低い一方、就業を希望する女性は多いという現状があります。そこで、今後の事業の参考とするため、本県の女性活躍推進や女性と就労についてアンケートを実施しました。

● 調査結果のポイント

◆女性の活躍できる場が広がっているという実感について

→ 「実感がない」が4割強、「実感がある」が3割強

「実感がある」と回答した方の理由としては、「働く女性が増えた」が7割強であった。一方、「実感がない」と回答した方は「働く女性は増えたが、非正規や補助的ポジションについている」が7割半ばであった。

◆女性が仕事を続けるために必要なことについて

→ 「短時間勤務やフレックスタイムなどの働きやすい職場環境の整備」が7割弱

その他、「保育サービスなどの充実」、「配偶者・パートナー等の家事・育児等への積極的な関わり」、「性別にとらわれない人事配置や人材育成」がそれぞれ6割強であった。

※ 調査結果の詳細は、下記URLのページから御覧いただけます。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0816/67thquestionnaire-basic.html>

● 調査の概要

- 1 調査期日： 令和3年10月28日（木曜日）～11月8日（月曜日）
- 2 調査方法： インターネット（アンケート専用フォームへの入力）による回答
- 3 対象者： 県政サポーター3,301人（回収率：66.1%（回収数2,181人））